



学校だより



昇陽 Sho-yo

校訓「昇る陽の如く」

学校教育目標 学ぶ喜びを知る生徒 誠実な生き方ができる生徒 たくまい気力・体力を身に付けた生徒

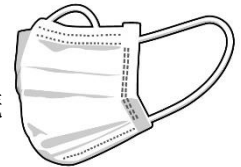
第6号
発行日
令和3年
9月1日

第2学期始業 — 細心の感染症予防を —

校長 寺井 進一郎

7月21日から8月29日まで、合計42日間の夏季休業日が終了し、令和3年度の第2学期がスタートしました。30日の始業式では、久しぶりに登校した生徒の皆さんの顔を見ることができ、学校に活気が戻ってきたことを嬉しく感じるとともに、現下の「コロナ禍」をいかにして乗り越えていくか、身の引き締まる思いがいたしました。

「新型コロナウイルス感染症」。夏季休業日が始まり、生徒の登校がなくなった7月下旬から8月にかけて、高齢者から始まったワクチン接種は行われ続けていますが、デルタ株の登場、都市部の人流の抑制が効かない状況等もあって、爆発的な感染拡大となり、「蔓延防止重点措置」は再び「緊急事態宣言」へと取って代わり、何と21都道府県に宣言が発令され、全国的に医療機関のひっ迫が見られる中での第2学期の始業となりました。



学校はちょうど夏季休業日とあって、国や都道府県では学校再開を心配し、市町村によっては、「夏季休業日の延長」「分散登校」「オンライン学習」の策を講じる自治体が出ているところです。羽生市にあっては、「分散登校」は行わず、感染防止に最大限に努めながら、教育活動を開始し、児童生徒に学びを保障する方針が出されました。以下、第2学期当初の当面の対応をお示しします。少なくとも、緊急事態宣言発令中（～9月12日）は、このように対応し、その後は状況を見て、更なる制限を設けたり、逆に緩和したりすることになります。どうか御理解・御協力の程、お願い申し上げます。

羽生市教育委員会「夏季休業期間終了後の羽生市立小・中学校の対応について」

※8月26日（木）保護者宛メール送信済み

- (1) 夏季休業の延長は行わない。8月30日に始業式（放送による）を行う。
 - ・8月30日（月）・31日（火）は午前中のみ教育活動とする。
 - ・感染リスクを可能な限り低減しつつ教育活動を行うようにする。
- (2) 市内一斉の「分散登校」は実施しない。
 - ※今後クラスターが発生したり、臨時休業を行ったりする場合は、学校ごとに対応する。
- (3) 学校の実情に応じ、始業時刻の繰り下げ終業時刻の繰り上げ、短縮授業等、可能な限り児童生徒が早く下校できるよう各校にて工夫する。
 - 但し、給食後、下校するのではなく、可能な限り児童生徒の「学びを保障」する。
- (4) 給食は、予定どおり9月1日から開始する。
- (5) 中学校の部活動について、当面の間、活動を中止する。
 - 但し、大会出場の予定がある場合は、必要最小限（前日の連絡、調整、軽微な練習）の活動を認める。
 - ※保護者宛には「大会などを予定している部については、あらためて顧問から連絡があります」という表現で周知。
- (6) 終業時刻を繰り上げる際には、学童保育室と連携する。
- (7) 各学校のホームページ、学校だより、保健だより等においても、第2学期からの対応について、保護者に周知を図る。
- (8) 「オンライン学習」が行えるような準備を進めておく。

生徒の健康・安全を第一に考え、教育活動を計画的に行って参ります。感染状況が流動的であるため、柔軟に計画を変更し、臨機応変に対応することが予想されますが、その際は、保護者宛文書やメール、学校ホームページ等を通じてお知らせいたします。

東京オリンピック・パラリンピック—TOKYO 2020—から

今年の夏季休業日中の大きな出来事といえば「東京オリンピック・パラリンピック—TOKYO 2020—」の開催でしょう。テレビの画面を通じてではありましたが、出場した世界各国から集まったアスリートの自身の限界に挑戦する姿は、非常に美しく、感動を与えてくれるものでした。特に自国開催であったため、日本選手団の活躍ぶりは実に目覚ましく、「コロナ禍」の沈んでいた気持ちが晴れるような、そんな希望と勇気をもたらしてくれたように思います。

印象に残ったシーンを挙げれば切りがありませんが、私は、メダルを取った・取らないとは別に、選手のインタビューに聞き入ってしまいました。インタビューを受ける選手に共通して言えることがありました。「このような苦しい状況の中、大会を開いてくださった方、運営して下さった方、応援して下さった皆さんにお礼が言いたい」という姿勢です。ほとんどの選手が、



それまでお世話になってきた周囲の人々への感謝の気持ちを述べたのです。まずは自分の成績や結果よりも、自分を支えてくれた人たちへのお礼から。世界のトップに

いる人たちの人格の高潔さを感じました。そして、思うのです。「自分は、普段、どんな努力をしているのだろうか?」「やらなければ!」と。「努力をしている人の姿は美しい。それはアスリートに限ったものではなく、誰にでも言えることなのだ。」と、彼らは教えてくれたのかもしれない。私たち一人一人は何に向かって、どのような努力をしたらよいのか。自分自身の置かれた立場で、考え、行動することが必要なのだと感じました。

各大会等での生徒の活躍

夏季総合体育大会

陸上競技部、野球部、ソフトテニス部（男子）、剣道部 県大会出場（7月、県内各会場）

埼玉県吹奏楽コンクール東部地区大会

吹奏楽部 7月30日（金）羽生市産業文化ホール 中学校B部門 出場

羽生市人権教育研修会

3年2組 蓮見柊暁 8月6日（金）羽生市産業文化ホール 中学生の部 優秀作文発表

9月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	水	安全の日 給食開始 避難訓練 脊柱側湾検診 短縮日課 緊急事態宣言	16	木	第2回定期テスト
2	木		17	金	教育委員会・東部教育事務所学校訪問（公開・研究授業）
3	金		18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	敬老の日
6	月	生徒会専門委員会 ノーメディアデー	21	火	全校朝会（校長講話）放送
7	火		22	水	
8	水	歯科検診	23	木	秋分の日
9	木		24	金	脊柱側湾検診（予備日）
10	金	歯科検診 PTA掲額式	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	家庭学習充実・ふれあいデー テスト前部活動停止	28	火	全校朝会（部活動壮行会）変更あり
14	火	第2回東部地区学力検査（3学年） 歯科検診	29	水	北埼玉地区新人陸上競技大会
15	水	木曜授業 歯科検診	30	木	

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更する場合がございます